

2015年 第2回『サギヤマ』へのサギの出入り調査報告

戻る

1. 日時:2015年8月14日(金) 16:30～18:30
2. 参加者:エコネット会員 6名
3. 場所:北部福祉会館駐車場、サギヤマ南西側ビニールハウス横
4. 実施状況:

当日はガラガラ太陽の下での調査となりました。サギヤマに戻ったサギの数は502羽、出たサギの数は、105羽と昨年に比べて横這いでした。特徴としては、出のゴイサギが少なくなっていました。

5. 第2回調査結果:

①さぎやまへの出入り

- 1) 戻った鷺の数:合計:502羽
アオサギ6羽、ダイサギ147羽、チュウサギ35羽、コサギ210羽、
アマサギ75羽、ゴイサギ29羽
- 2) 出た鷺の数:合計:105羽
アオサギ3羽、ダイサギ2羽、チュウサギ6羽、コサギ11羽、
アマサギ39羽、ゴイサギ44羽

②方向

- 1) 戻った鳥 北東3羽、東29羽、東南10羽、南40羽、南西122羽、
西101羽、北西188羽、北9羽
- 2) 出た鳥 北東0羽、東10羽、東南0羽、南1羽、南西8羽、西49羽、
北西37羽、北0羽

6. まとめ

過去7年間の鳥の数の比較をすると、
2008/8/07:2009/8/17:2010/8/21:2011/8/20:2012/8/22:2013/8/28:
2014/8/08:2015/8/14

戻った鷺 608羽:724羽:825羽:518羽:460羽:287羽:386羽:502羽
出た鷺 132羽:150羽:172羽:76羽:46羽:56羽:208羽:105羽

5時30分以降に8回、騒がしい多数の鳴き声の後、帰巢したサギが一斉に飛び立ち、数分上空で回って巣に戻りました。6時半頃は100羽以上が乱舞し、迫力ある素晴らしい光景でした。乱舞の原因ははっきりとわかりません。7月の調査も踏まえて、今年度はサギヤマへの出入りの数が減少していることは分かりました。圏央道の影響があるのかについては明確に差は出ていません。継続して動向を見て行きます。

写真③: 乱舞 (1)



写真⑤: サギの帰還



写真①: 第1観測点の様子



写真②: アオサギ



写真④: 乱舞 (2)



写真⑥: 樹上のサギ (2)



